

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成29年4月6日(2017.4.6)

【公開番号】特開2015-159529(P2015-159529A)

【公開日】平成27年9月3日(2015.9.3)

【年通号数】公開・登録公報2015-055

【出願番号】特願2014-78874(P2014-78874)

【国際特許分類】

H 04 N 5/74 (2006.01)

G 03 B 21/14 (2006.01)

【F I】

H 04 N 5/74 Z

G 03 B 21/14 Z

【手続補正書】

【提出日】平成29年3月3日(2017.3.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

画像を投写する投写部と、

光を照射する照射部と、

前記照射部により照射された光の反射光を検出する検出部と、

前記照射部により照射される光の照射方向を調整する際に、前記検出部による検出結果に基づいて、前記反射光の検出位置に対応する情報を出力するように制御する出力制御部と、

を備える位置検出装置。

【請求項2】

前記照射部により照射される光の照射方向を変更する変更部を備える、

請求項1に記載の位置検出装置。

【請求項3】

前記出力制御部は、前記反射光の検出位置に対応する位置に第1の印を含む画像を前記投写部により投写させるように制御する、

請求項1又は2に記載の位置検出装置。

【請求項4】

前記出力制御部は、前記第1の印に対する目標となる位置に第2の印を含む画像を前記投写部により投写させないように制御する、

請求項3に記載の位置検出装置。

【請求項5】

前記出力制御部は、前記第1の印と前記第2の印とが所定の位置関係である場合に、他の場合と比べて、前記第1の印と前記第2の印のうちの一方または両方の形状を変化させる、

請求項4に記載の位置検出装置。

【請求項6】

前記出力制御部は、前記第1の印と前記第2の印とが所定の位置関係である場合に、他の場合と比べて、前記第1の印と前記第2の印のうちの一方または両方の色を変化させる

、請求項 4 又は 5 に記載の位置検出装置。

【請求項 7】

前記出力制御部は、前記反射光の検出位置が定められた位置である場合に、その旨を表す情報を含む画像を前記投写部により投写させるように制御する、

請求項 1 から 6 のうちいずれか一項に記載の位置検出装置。

【請求項 8】

前記出力制御部は、前記反射光の検出位置が定められた位置である場合に、その旨を表す音声情報を出力するように制御する、

請求項 1 から 7 のうちいずれか一項に記載の位置検出装置。

【請求項 9】

画像を投写し、

光を照射し、

前記光の反射光を検出し、

前記光の照射方向を調整する際に、前記検出した結果に基づいて、前記反射光の検出位置に対応する情報を出力するように制御する、

位置検出方法。

【請求項 10】

投写面に画像を投写する投写部と、

前記投写面に沿って平面状にライトカーテンを照射する照射部と、

前記ライトカーテンの照射方向を調整するために前記投写面に設置された反射体により前記ライトカーテンが反射された反射光を検出する検出部と、

前記検出部による検出結果に基づいて、前記反射光の検出位置に対応する情報を出力するように制御する出力制御部と、

を備える位置検出装置。

【請求項 11】

前記投写部により前記反射体を設置すべき位置を表す印を前記投写面に投写させる設置位置提示部を備える、

請求項 10 に記載の位置検出装置。

【請求項 12】

前記照射部を通り前記ライトカーテンに沿った所定の直線を回転軸として当該ライトカーテンを旋回させる変更部を備え、

前記設置位置提示部は、前記所定の直線上に前記反射体が設置されるように前記印を投写させる、

請求項 11 に記載の位置検出装置。

【請求項 13】

画像を表示する表示部と、

光を照射する照射部と、

前記照射部により照射された光の反射光を検出する検出部と、

前記照射部により照射される光の照射方向を調整する際に、前記検出部による検出結果に基づいて、前記反射光の検出位置に対応する情報を出力するように制御する出力制御部と、

を備える位置検出装置。